

紫外可視分光光度計仕様書

京都府流域下水道事務所

1 品名

紫外可視分光光度計 1台 (付属品、制御・解析装置及びプリンタを含む。)

参考品 島津製作所製 紫外可視分光光度計 UV-1900 i
日本電気製 ノートパソコンVersaPro タイプVX VKT16XZG9+
キャノン製 A4カラーレーザービームプリンタ LBP622C

同等品可 参考品と同等以上の性能を有し、本仕様を満足する物品でも可能であるが、その場合は、本仕様書に示す性能以上であることを証明する資料を提出し、京都府の承認を受けること。

2 機器仕様

(1) 構造の条件

- 機器は、堅牢で長期間の使用に耐え得る構造であり、次の条件を満足すること。
- ア 機器は、信頼度の高い良好な部品・材料を用いると共に、故障の少ないこと。
 - イ 機器は、点検・修理・交換・取扱いが容易であること。

(2) 機器機能 主なものは以下のとおり。

① 本体

- ア 測光方式 ダブルビーム測光方式であること。
- イ 測定方法 スペクトル測定、定量測定、フォトメトリック測定が選択可能であること。
- ウ 測定波長 190～1,100nmの範囲を含むこと。
- エ スペクトルバンド幅 1nm以下であること。
- オ 測光レンジ 吸光度 $-4 \sim 4$ Abs以上であること。
- カ 測光繰り返し精度 0.5Absの時に ± 0.0002 Abs以下であること。
- キ 迷光 340nmにおいて0.02%以下であること。
- ク 波長正確さ 656.1nmにおいて ± 0.1 nm以下であること。
- ケ 波長繰り返し精度 ± 0.1 nm以下であること。
- コ 最大波長走査速度 25,000nm/min以上であること。
- サ ベースライン安定性 0.0003abs/H以下(700nm、光源点灯1時間後)
- シ 光源 ハロゲンランプ及び重水素ランプであること。
- ス 分光器 ツェルニーターナーマウントを採用していること。
- セ 検出器 シリコンフォトダイオードであること。
- ソ 定量演算機能 検量線を作成して定量する機能を備えていること。
- タ 操作画面 本体内蔵のカラータッチパネルによる操作が可能であり、日本語表示が可能であること。

② 本体用付属品

- ア シッパーユニット 160L
- イ 電源コード
- ウ タッチパネル保護用PETシート
- エ USBケーブル

③ 制御・解析装置

ア ノート型パソコン

- ・CPU Corei5-10210Uプロセッサ（1.60GHz）以上
- ・モニター 15.6インチワイド液晶モニター 1920×1080ドットの解像度
- ・メモリー 4GB以上
- ・ハードディスク 500GB以上
- ・OS Windows10Pro（64bit版）
- ・光学ドライブ DVDスーパーマルチドライブ内蔵

イ ソフトウェア

- ・機器本体を制御できること。
- ・定量測定等各種測定及び分析条件の設定が可能であること。
- ・日本語対応であること。

ウ プリンター

- ・A4サイズ、自動両面印刷が可能なカラーレーザープリンターであること。
- ・連続印刷 21枚／分以上であること。
（A4片面、普通紙、カセット給紙、同一データを連続印刷した場合）
- ・無線及び有線LANに対応していること。

3 納入期限 令和3年12月20日(月)

4 据付場所 京都府長岡京市勝竜寺樋ノ口1

京都府流域下水道事務所洛西浄化センター(以下当所とする。)の指定する場所

5 納入及び設置

(1) 担当者の指示どおりに納品すること。とし、搬入、組立、設置に関する経費も本調達に含めること。

(2) 搬入に当たっては、業務に支障が出ないよう事前に調整を行うこと。

(3) 搬入時には、必要に応じてドア、床、壁、その他必要な場所等の養生を行うこと。

(4) 納入の際に、標準付属品、日本語マニュアル等、使用に必要な物品は付属すること。

(5) 検収、引き渡し

必要搬入品の納入時に、動作確認、動作等説明を行い、当所の検収後引き渡しとする。別途、操作方法、保守・点検等の講習を行うこと。

(6) 保証

通常の使用にも関わらず破損又は故障した場合は、引渡後1年間は無償で迅速に修理又は交換を行い、正常な状態に戻すこと。ただし、受注者が別に定める期間が1年以上にわたる場合はそれを適用する。

なお、機器本体及び周辺機器は10年間の使用を前提とし、修繕・交換部品の供給に支障のないようにすること。

6 その他

本仕様書に定めのない事項で疑義が生じた場合は、担当者と協議しその指示によること。